株式会社 トコウ 会社概要

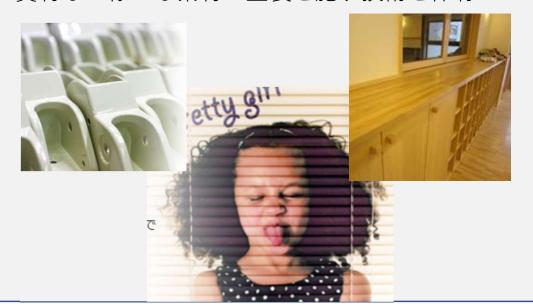
社名	株式会社 トコウ		
創立	2008年1月31日		
所在地	〒358-0035 埼玉県入間市中神1020-1		
資本金	3 0 0 万円	従業員数	40名
<u></u>			=

主力製品

事業内容

後世に明るい未来を伝える「進化する塗装屋」

工業製品・各種金属の焼付塗装、粉体塗装はも ちろん、プラスチック・樹脂製品・木材、建築 資材など様々な素材に塗装を施す技術を保有



作成前の課題認識

各種金属の焼付塗装・粉体塗装、特殊塗装、木工塗装、建築塗装、製作事業

経営理念や中期計画は策定していたが、この経営デザイン シートを作成するまで、社員全員が共有するような「将来の あるべき姿」や、「実現手段や戦略」を時系列的に明示して いるものはなかった。

その点では社員全員が共有する「将来のあるべき姿」像が不明瞭であったかもしれない。

作成の成果・今後の活用

この経営デザインシートを作成するまで、知的財産には何ら 関係がないと理解していたが、自社には知的資産としての 塗装ノウハウがあること、それが強みであることが分かった。 また、社員全員が目指すべきゴール像を共有し、そのための 戦略も明示しているので、着実に実施遂行していきたい。 さらに、数年後にはこの経営デザインシートをブラッシュアップ した改訂版を作成したい。

経営デザインシート(事業が1つの企業用)株式会社トコウ

自社の目的・特徴・事業概要

【目的】私たちは感謝の気持ちを基本心とし、塗装を通じてお客様の発展に貢献すると共に、社員の幸せ、 会社の成長を実現し、後世に明るい未来を伝える「進化する塗装屋」を目指します。

【特徴】様々な素材にも塗装でき、塗装に関する困りごとを解決する塗装屋

【事業概要】工業製品・各種金属の焼付塗装、粉体塗装、プラスチック・樹脂製品・建築資材など様々な 素材への塗装

経営方針

- ・楽しい職場をつくり、社員の幸せ、会社の成長を実現する
- ・業務のマニュアル化、お客様への対応力を強化するなど基本を徹底する
- ・技術力の向上及び高付加価値を追求し、価格競争には加わらない
- 多品種小口ットに対応する

資源

ビジネスモデル

資源 ビジネスモデル



内部資源

- ・塗装スキルを持つベテラ ン社員
- ・行動力のある若い社員
- 独立した営業部門
- 多くの既存顧客

知財

幅広い素材に対応でき る塗装ノウハウ

外部調達資源(誰から)

- 東京中小企業家同友会
- ・ネットワーク化した町工

+要素

同業他社の廃業

徐々に復活の兆しがみえる

知財 ・経営情報や経営に関する知識・知恵 ・板金加工、機械加工、組立や 現場施工技術

資源をどのように用いて価値 を生み出してきたか

・営業員が顧客のニーズや 要望を把握し、塗装技術 を提供して価値を提供。

誰と組んで

・ネットワーク化した町工場

提供先へのアクセス法

- 営業員
- HP
- 展示会

知財の果たしてきた役割

社員の塗装ノウハウによる 差別化 (競争力)

提供してきた価値

提供先 (誰に)

- •店舗 ・企業/省庁
- 個人

何を

- 金属塗装
- 建築塗装

提供先から得てきたもの

- 売り上げ
- 品質管理

・顧客からの信用

- 仕事量に波がある
- ・社員を採用しても長続きせず

内部資源

- ・経営課題解決に積極的に協力する 若い社員
- ・企画力、デザインカのある計員
- 町工場の連携(ネットワーク)
- ■■計以上の顧客ネットワーク
- 設備:大型固定炉(大型製品)。 全長80mのライン設備、CCM(コン ピュータカラーマッチングシステ ム)の完備(正確な調色)
- ・製品の種類ごとに4工場保有(企業 内に1工場)
- ・社内の風通しの良い雰囲気(社風)
- ・元請としての管理力、リスク対応力
- ・彩の国工場認定や経営革新計画承認 による企業としての信用

幅広い塗装技術(特殊含む)

外部調達資源(誰から)

- ネットワーク化した町工場
- ・ウェブコンサルタント ・経営コンサルタント
- 町工場の技術スキル(材料調達、 板金加工、機械加工、塗装、組 立. 現場施丁)
- ・HPで受注できるノウハウ

資源をどのように用いて価値 を生み出すか

- ・顧客のニーズを把握し、特殊 塗装を含む付加価値の高い塗装 サービスの提供。
- ・材料調達から塗装、施工までの 一貫受注によるワンストップ サービス(専門職人をコーディ ネートして顧客にサービス提
- 元請けとしての売上増と管理費 の徴収

どんな相手と組んで

-
- ・ネットワーク化した町工場(制 作等)
- ・ウェブコンサルタント
- 経営コンサルタント

提供先へのアクセス法

- H P
- 営業部門

- 知財の果たす役割
 ・スキルを把握した町工場の連携による元請けとしての受注増
 ・社員の塗装ノウハウによる差別化(競争力)

提供する価値

提供先(どんな相手に)

- ・ ■ ■ ■ ● ・ディスプレイ業界(博物館、 展示会) ・ 内装業界(店舗) ・ 建築業界

- 対策塗装) ・ 木工塗装 ・ 工業製品・各種金属の焼付塗装、粉体塗 を、プラスチック・個脂製品・建築負材 など様々な素材への塗装 に面納什器、建築・内装の装飾金物 ・ 小物製作・塗装 ・ 一種板・サイン

提供先から得るもの

- 売り上げ(元請けとして 徴収する管理費を含む)
- 品質管理
- ・塗装に関する課題

全体需要が冷え込み気味

・同業他社の廃業化が進み、2極化傾向にある。 ・市場規模は縮小傾向であったが、リフォームやリノベーションなどもあり、

これまでの外部環境

事業課題(弱み)

- 設備が整っていない

「これから」の姿への移行のための戦略

これからの外部環境

- ・高速道路の発達 ・廃業の増加
- オリンピック特需の期待。「長く住める家」の需要増加。

移行のための課題

- ・高品質な塗装受注のための設備(大型塗装装置)の取得
- ・脱下請けのための営業力の強化
- 製作から塗装までの一貫受注可能な体制構築 社員の長期間勤務の意欲を高める社内環境の構築

必要な資源

- ・塗装スキルを持った人材 ・元請け管理できる人材
- 高品質塗装可能な設備 ・新工場の設立

知財 ITスキル、コミュニケーショ ンカの高い営業ノウハウ

- ・企業理念や企業方針の策定
- ・中期経営計画の策定(東京中小企業家同友会などからの指導)
- ・白社を知らない第三者がHPにて発注するようなHPの充実 ・社内の管理の効率に寄与するIT化
- ・ベテラン社員から若手の社員への技術承継、社員教育制度の確立
- 大型塗装装置を活用できる企画力と技術力 ・営業利益を高めるため、材料調達から塗装、施工までの一貫受注
- ・様々な素材に塗装できる表現力の獲得 ・即日塗装・試作塗装や高品質塗装サービスなどの付加価値の高いサービ
- スの立ち上げ 社員にとって居心地の良い環境・経営情報の共有・待遇の整備

